

CONTENTS ◆秋のつどいレポート ◆おくさわ今と昔 ◆
◆グリーンサムのお庭拝見 ◆おくさわのアート ◆会からのお知らせ

立源寺



9月30日はおだやかな秋日和
でした。ヤマダ電機前に奥沢神社
集合のメンバーが到着、総勢29

名で出発。まず北方向へ坂を上りきった所が第1目的地の立源寺(りゅうげんじ)です。木立の道を進むとやさしい姿の本堂が見え、手入れの届いたお庭には花が咲いていい雰囲気のお寺でした。ここから東へ歩き中根公園へ。木で仕切った階段を下りると池が作られていて、右手の木立の中の道はちょっと別世界の趣です。公園を出て更に東方向に歩き、大岡山小学校前の信号で環7を渡り、碑文谷八幡宮に。立派な鳥居を潜り広い境内の石畳を進むと再び鳥居を潜ってお社に至る、緑に囲まれ落ち着いた神社です。そして神社の裏手にあるすずめのお宿緑地公園に行きました。すくすくと伸びている竹林の中を目黒の筍と云われた昔を思いつつ歩き、公園の中にある古民家でひと休みです。この家は緑が丘1丁目の旧家の一部を移築したもので江戸時代中期の建物だそうです。時代がタイムスリップしたようなゆったりと気持ちの



サレジオ教会

秋のつどいレポート

碑文谷まちめぐり

碑文谷八幡宮



すずめのお宿緑地公園



安らぐ空気が流れていました。疲れを休めて再び出発し、並木道を円融寺めざして歩きます。ここは平安初期に慈覚大師が開いた古刹で、木造建築では都内最古という釈迦堂は国の文化財です。屋根の美しい形に魅せられます。名人芸で刈りこまれた木々の美しさ、開かれた境内で佇む心地よさに別れを告げ、最後の目的地サレジオ教会に向いました。この教会の外観は白と紺のコントラストの美しさで人目を惹きますが、内部の被昇天聖母マリア像をはじめ祭壇の像や美しいフレスコ画・見事なステンドグラスの数々に心を奪われました。教会の前で一次解散し、残った人は再び環7を渡って緑道を緑が丘駅前まで歩きました。たのしい散歩を終り、4時半を過ぎて傾いてきた秋の日ざしにやさしく包まれながら、それぞれの帰路に向いました。(柳島)



サレジオ教会



円融寺

おくさわ今と昔

奥沢育ち

奥沢2丁目 宮城加代

去年の映画の『ALWAYS 三丁目の夕日』を観て、昭和30年代の私の幼い日の奥沢の町を思い出しました。東京タワーを建設中の、あの懐かしい日々が郷愁を誘うとても良い映画でした。

奥沢駅前の今のサンケイプラザは、むき出しの地面の上に屋根のある細長いアーケードで、母に手を引かれながら買物をしました。活気のある店々で、元気なおじさん、おばさん、お兄さん達の声が飛びかきました。“スリにご注意！”などの古い看板が、アーケードの中に沢山並んでいました。又、その頃の遊び場は、奥沢神社でした。自転車に乗って紙芝居屋さんが来て、お菓子を売っていて、子供達が集まっていました。ゴム段や、なわとび等をして遊んだ記憶があります。まだTVが普及せず家に無くてラジオ番組を聴いて育ちました。家の前の目蒲線の保線区が網で仕切られていて、検車区で働くおじさん達が、お正月には餅つきをしたりして、子供達にも分けてくれる事もありました。昭和50年代の、私の子供達の頃も続いていました。

小学、中学、高校、大学共奥沢で育ち、結婚後も離れず、子育てを大好きな奥沢でできたことが嬉しいです。井の中の蛙のようなようですが、奥沢の成長と共に私自身も成長して来たようです。昔の小さかった駅が、今は、地下鉄もつながる大きな駅に生まれ変わり、道路は舗装され、レストランや喫茶店も次々に開店しました。けれど、隣近所を散歩すると、緑や花を大切に育てているお庭を沢山見る事ができ、ホッとします。猫のひたいのような我が家の庭にも、四季折々の花が咲き、心が安らぎます。いつまでも、奥沢らしさがこのまま残ると良いと思います。

●奥沢・自由が丘あたりの古い風景が写っている写真をお持ちの方はご連絡下さるようお願いいたします。

●このシリーズへの御投稿をお待ちしております。お話を聞かせ下さる方にはうかがいに参ります。

このシリーズでは奥沢に長くお住まいの方と新しく移ってきた方々など、毎回2人の住民の方が登場し、このまちにちなんだエピソードを語っていただきます。今回は長くお住まいの方のお話のみにさせていただきました



蜘蛛とバツタと蛾と

奥沢2丁目 村上尚久

縁あって奥沢に越して参りまして2年になりました。早いもので引越し当時、まだハイハイだった娘も、間もなく3歳になり、家の内外問わず元気に走り回っています。この10年余り、自由ヶ丘1丁目を振り出しに、パリ、中根1丁目、新丸子等と引越しを繰り返した後に、ようやく腰を落ち着けることができました。

今年の春先でしょうか、階段を降りていた娘が立ち止まって「黒いのがいる！」と一言。初めは、意味がわからなかったのですが、よく見ると小さな蜘蛛が足元に。今では5匹位の蜘蛛が家中に住み着いて、怖がっていた娘も「蜘蛛いじめるー」と遊び相手にしています。そういえば、娘は、散歩の度に蝶、テントウム虫、蟬、トンボと色んな生き物に次々と出くわして、最初は不思議そうに、そして次に見た時には「蝶さんいたねー」等と嬉しそうに言葉を覚えています。

一月ほど前には、玄関の郵便ポストに大、中、小と3匹のバツタが揃い踏み。生まれて初めての奇妙な生き物に娘は顔を引きつらせるばかり。その次には、満月の宵、家族三人で帰ってくると隣の空き地を飛び交う数十の不気味な影。よく見ると大きな蛾が虫を求めて乱舞。今度は何よりも蛾が嫌いな妻が恐怖に顔を引きつらせる番でした。

田舎育ちの私も、30年来、奥沢の住人の妻も、奥沢の自然の豊かさには改めてただただ驚かされるばかりです。猫の額ほどの敷地の我が家は、ご近所の方々に自然のおすそ分けを頂いているようなものですが、この自然を守るため、申し訳程度とはいえ、せめて玄関脇の花壇位はきちんと手入れしなければと反省しきりです。自由ヶ丘という都内屈指の商業地に隣接しているながら、ゆったりとした時間と豊かな自然が残されたこの地で生活できる幸せを家族みんな味わって行きたいと思っています。

奥沢グリーンマップ第1版ができあがりました。



土とみどりを守る会では、2005年からグリーンマップづくりに取り組んできましたが、「世田谷区コミュニティ活性化支援事業」の助成を受けた、「奥沢グリーンマップ第1版」が間もなく完成します。

来る11月18日の「秋のつどい」で、お披露目と配布をする予定で、その後は、土とみどりを守る会、奥沢まちづくり出張所、奥沢あんしんすこやかセンター（デイホーム奥沢）、玉川まちづくりハウスなどで無料配布をいたします。

地図の範囲は、旧奥沢村を中心とする、奥沢1丁目～8丁目、玉川田園調布1丁目、2丁目です。おすすめお散歩コースも示されています。買い物に行くときに通る道など、ふだん歩くのは意外と決まった所ばかりかもしれません。奥沢グリーンマップを片手に、おすすめ散歩コースをたどり、ちょっと足をのぼしてみませんか？

グリーンマップは、身近な環境について世界共通のグリーンマップ・アイコン（絵文字）を使って地図にあらわします。グリーンマップでは、樹木や公園などの、いわゆる「緑」ばかりでなく、歴史的な場所やコミュニティ施設など、地域の文化や生活に関わるテーマも取り上げます。地域に住んでいる人たちが協力してつくりますので、皆の地域への思いがあらわされています。奥沢グリーンマップ第1版には、「景観木」、「すぐれた街並み」といった、会が独自に取り組んできたテーマのほか、次の項目をえらびました。



歴史あり



景観木



すぐれた街並み



まちづくり関連



お散歩コース



アートギャラリー



良いながめ



駐輪場

奥沢グリーンマップ第1版は、限られた時間、スタッフで制作しましたので、収録情報は限られています。おすすめ情報があれば次版での収録を検討しますので、電子メール、郵便かお電話で事務局にお寄せ下さい。

発行：土とみどりを守る会 電話：3718-8558（柳島） 住所：158-0083 世田谷区奥沢 2-41-2
電子メール：horiuchi@tamabi.ac.jp（堀内）

グリーンサムのお庭拝見 Vol.3

さわやかな風の中で揺れている赤と白の彼岸花と白のフヨウの花に誘われて2丁目28番地の星野家を訪問しました。

門を入ると左にシンボルツリーの木斛^{モッコク}と5輪つつ咲いたカサブランカが5本・高山植物のタツナミソウ・フユシラズ・沈丁花・八重咲きのクチナシ・スイートアリッサム・ピンクのゼラニウム。十二単衣に玉スダレ・スズランに7～8年目のチェリーセイジと折鶴蘭など。右に苗木で買ったモクレンが1本。このモクレンは成長すると外側がコブシで内側がモクレンの枝が2本つつ伸びた木となった。去年は両方が咲き今年モクレンのみが咲いた。側にビヨウヤナギ・ツツジ・黄色の花のクスコ・カナブンに葉を食べられた一日花の夏椿・「西側に植えると難が転じるから」とプレゼントされた南天。30年以上の

マキ・花がピンクのサルズベリ・11月に咲くダイヤモンドリリー・コリウスとアマリリス。5年目の小さい南高梅。今年の実^{ゴク}は500gで酢と氷砂糖と昆布を加えて特製三杯酢を作る。庭の花は切らないという星野さんが唯一切り花にするホトトギス。花が黄色で萼^{ガク}が赤、赤のところ^{ガク}に黒い実が3個ありミッキーマウスに似ているので名前がついたというミッキーマウスの木が2本。サカキに秋明菊・オダマキ・クリスマスローズ・フジバカマ・ミズヒキソウなどでお庭は満ち足りている。花と花木について語る星野さんは目を輝かせてさらに言う。「自分の好きな苗を買い毎朝両手でローズマリーを触りいい香りに包まれて草抜きをし周りを掃くのが私の趣味。これが健康のバロメーターなの」と。買ったばかりというヒヤシスがお庭のどこで咲くのかしらと思いつつピンクに変わりはじめたフヨウに見送られて帰途につきました。(遠藤)

おくさわのアート - 1 - グリーンマップに表示した地域の美術館・ギャラリーを順次訪問して紹介します (毛利)



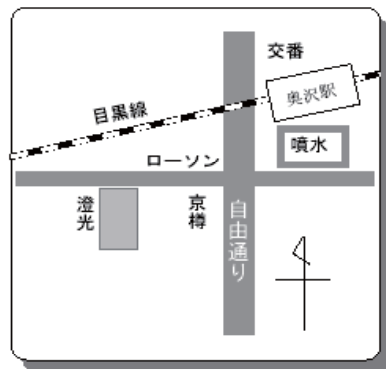
奥沢4-27-12

TEL & FAX 03-3748-2781

<http://www5a.biglobe.ne.jp/~choukou/>



ギャラリー澄光は平成8年にガラス工芸作家の後藤澄子さんが開いた画廊です。後藤さんは女子美術大学を卒業後ガラス工芸のオリジナルな作品を製作し、ギャラリーの地下では教室を開いてガラス造形の指導をなさり、御活躍されていました。しかし残念なことに今年7月に御病気のため58才で世を去られてしまいました。このギャラリーは、若いアーティストの作品を紹介し生活の中でアートを身近なものにしたい、という考えから始められた画廊です。ご家族の方々はこの遺志を受け継がれ、「これからは地域の方々のお話でした。開廊10年を経て奥沢に根づいたこの画廊を皆で応援していきたいと思いました。



会からのお知らせ

- 秋のつどいⅡは11月18日(土)1時30分から、奥沢東地区会館で開催します。第1部は奥沢グリーンマップのおひろめです。第2部は華彩(はなどり)かほるさんのシャンソンです。秋の日の午下がりやをシャンソンの調べでお楽しみ下さい。華彩さんは奥沢5丁目にお住まいです。
- 奥沢グリーンマップ第1刷がようやく出来上がります。このマップをお散歩などに御利用なさって、ますます奥沢のま

ちに親しんで下さるようと思っています。間違いや追加するものなど、どうぞお教えてください。

- 土とみどりを守る会では、会員になって下さる方・お力を貸して下さる方のお申し出を心からお待ち申し上げております。連絡先にお電話下さい。

土とみどりを守る会 連絡先

世田谷区奥沢 2-19-9 長瀬雅義 5729-0126
世田谷区奥沢 2-41-2 柳島尚子 3718-8558